

明石市立複合型交流拠点ウィズあかし 指定管理者:一般財団法人明石コミュニティ創造協会(2017年度より)
(明石市生涯学習センター、あかし男女共同参画センター、あかし市民活動支援センターで構成)

(施設概要)

- コンセプト 出会い・学び・楽しみ・活かす「複合型交流拠点」
- 協働 市民参加、市民との協働を基本に運営、事業企画している(市民、指定管理者、行政の協働)。
- 機能
 - ・施設・設備(図書、印刷室、ロッカー等)を利用する
 - ・サポートを受ける(情報収集する、イベント・講座に参加する、相談・コーディネートを受け、グループ登録し登録団体としてのサポートを受ける、活動情報を発信する、講師を探す)
- 特徴

上記3施設の複合で運営されており、複合型イベント・講座の実施等、相互に協力連携し合う体制がある(3施設とも同じ指定管理者)。

市民参加型の運営を目指し、運営委員会14名が年3回の会合を持つ。また、サポーター制度を設け、一般市民が事業の企画実施に参画できる(45名)。
- 施設 ホール(293人)、リハーサルスタジオ、会議室13室(8~66人)、調理実習室、音楽練習室
フリースペース、保育室、ブース
- 場所 兵庫県明石市東仲ノ町
JR明石駅、山陽電鉄明石駅前3分、アスパア明石北館7~9階
- 来館者 265,171名(2019年度)、開館日数308日間。
- 登録団体 245団体
- 開館 午前9時~午後10時(コロナ下では変更) 休館日 月曜日、年末年始

(事業内容)

- 助成事業 ウィズあかし市民活動ステップアップ助成(総額60万円程度、15団体程度)。
- 企画公募

市民企画-あなたと学ぶ「みんなの講座」企画募集。市民の特技や学習成果を活かした講座の企画を募集。採用された企画に対して会場の確保や広報を支援。講師デビューを応援する。講師企画を応募する本人が講師となり講座を開講。内容は、料理・工作・健康・子育てなど暮らしに役立つものから、文化・歴史・語学・美容などの趣味を広げるものまで。

2019年度は37講座。年に一度集中的に開講する「みんなの学校」も開催(年に2回、手を挙げた人が先生となり、講座を持つ)。
- まちナビ AKASHI ウィズあかし登録団体や28の小学校区のまちづくり協議会情報、明石市内で開催される様々なイベント情報をトップページで一覧できるようにし、つながるきっかけを作っている。
- 明石市生涯学習センター
 - ・あかし楽歴史講座:明石の歴史についてより深く学ぶ。あかし学実行委員が企画・運営。
 - ・みんなのまなびや(寺子屋、講座、学校、先生):自らの学んできた知識や経験を活かして、活動したい人を対象に、男女共同参画・生涯学習・市民活動に関する企画を募集し、講師デビューを支援する。
 - ・生涯学習に関する情報提供・コーディネート:だれでも・いつでも・どこでも・気軽に学べる各種情報提供
 - ・複合型/クロスカフェ(つながりサロン、異文化カフェ)

■あかし男女共同参画センター

- ・女性のための相談室、男性のための電話相談：人間関係や家族の問題、生き方や働き方のことなど。
- ・一人ひとりの自立を促す相談・支援事業：誰もが自分らしく新たな一歩を踏み出す機会となる講座・情報。
- ・多様性に関する普及啓発事業：誰もが生きやすい社会を目指した講座やパネル展示。
- ・就労に関する事業：ハローワーク等の関係機関と連携して講座・セミナーを共催したり、起業の相談にのる。

■あかし市民活動支援センター

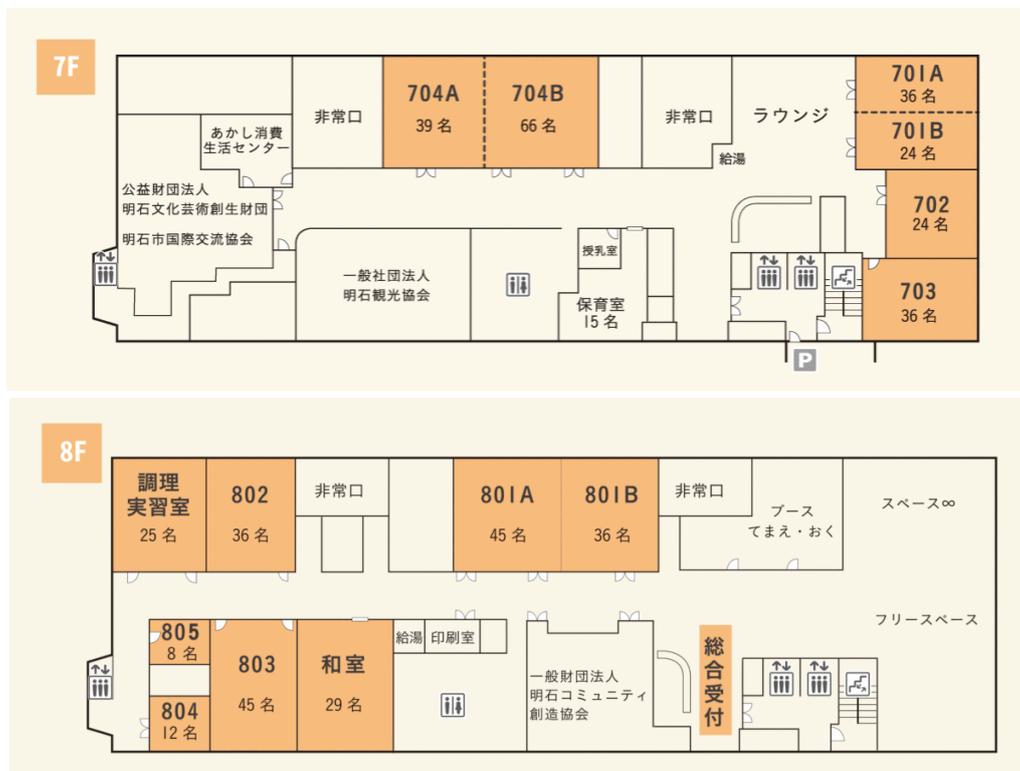
- ・普及啓発事業：ループ登録団体紹介やイベント情報などホームページやメーリングリストによる情報交換。
- ・ウィズミーツ：市民活動団体と行政関係機関や地域まちづくり組織の相互交流。
- ・スキルアップ支援事業：地縁型・テーマ型市民活動に関わる団体のスキルアップ支援、団体の掘り起こし。
- ・各種団体、センターとのコラボ事業

注) 明石コミュニティ創造協会は、協働のまちづくり推進組織（まちづくり協議会）への支援を明石市から受託している。



▲教えて！先輩わたしサイズの起業のヒント

施設レイアウト



資料：ウィズあかしHP、一般財団法人明石コミュニティ創造協会 2019 年度事業報告書、神戸新聞記事等

聞きたいこと ウィズあかし

- 複合施設のメリット、デメリット
- 生涯学習センターでは、地域課題に取り組む人を支援する教室・講座等を開催しているのですか。たとえば、引きこもり、ヤングケアラー、不登校、こども食堂。あるいは、街路樹の剪定の是非、高齢者や障がい者の交通問題など。
- 生涯学習センターには、社会教育主事はいますか。明石市の生涯学習ビジョンとの整合・連携はどうされていますか。
- 施設の維持管理は指定管理者が行っていますが、これによって、利用者は施設管理等を「お任せ」になっていませんか。
- 「みんなの学校」の全体を統括しているのはどこ（誰）ですか。利用者自身でしょうか、管理者ですか。
- 講座や事業への集客方法の工夫について
- 社会的弱者に対する配慮や取組について